



# 院内かわら版

編集 総務企画課 平成29年10月24日(火)

## ◆平成29年度 新型インフルエンザ等感染対策総合訓練実施 [9月29日]



■院内連絡の様子

9月29日(金)に、当院の院内感染防止対策委員会が中心となり、さぬき市内において新型インフルエンザ患者が発生したことを想定した、新型インフルエンザ等感染対策総合訓練を実施しました。

当日は、香川県健康福祉部薬務感染症対策課、香川県東讃保健所の担当職員も参加いただき、関係医療機関との連絡体制、患者の搬送、受け入れ時から入院までを一連の流れとし、適正かつ円滑な診療体制の構築及び病院職員における能力の向上を目的として行いました。



■診療材料等の物品確認

今回の訓練を通じて、さまざまな問題点を抽出することができました。今後、これらの反省点をふまえ、いつ発生するか分からない感染症に対し、日々の業務における知識や経験を積み、迅速で的確な対応が取れるよう、取り組んでいきたいと思っております。



■陰圧テント



■患者の搬送



■医師の診察



## ◆第56回 香川県国保地域医療学会 [8月27日]

8月27日(日)に、ホテルパールガーデン及びホテルマリンプレスにて、第56回香川県国保地域医療学会が開催されました。

今回のメインテーマは「在宅・老健施設が協働した地域包括医療・ケア」でした。当院からは、看護部より「地域包括ケア病棟における認知機能低下予防の取り組み」、医療技術部 画像情報科から「MRI 検査における金属類の持ち込みを防止する取り組み」、医療技術部 ME 科は「当院のフットケアに対する臨床工学技士の取り組み」について、それぞれの代表者が研究発表をしました。その結果、ME科の丸山 敦さんが「優秀賞」を受賞されました。発表いただいた皆さん、おつかれさまでした。



## ◆医療安全研修会 開催

9月5日（火）、7日（木）、8日（金）の3日間、当院2階会議室で全職員を対象に、「日本メディエーター協会(JAHM)四国支部 医療メディエーション推進チーム「みかん」の皆さんを講師にむかえ、「医療メディエーションについて」の研修会を開催しました。

この「医療メディエーション」とは、患者側と医療者側、双方の理解・認識のしかたに「ずれ」が起こりやすいことを医療者側が念頭に置いて、「医療メディエーター」と呼ばれる人が双方の対話を支援する立場でかわり、互いの認知・理解のずれを克服していこうとするモデルのことです。



「初期対応にメディエーションのスキルを用いて、全力であたることを心がけたい」「明日からの業務に役立てたい」など多くの声が寄せられました。今回学んだ考え方を、職員全体で共有し病院の質の向上につなげていこうと思います。

## ◆第28回 さぬき市民病院市民公開講座 開催

9月2日（土）、当院2階会議室にて「第28回 さぬき市民病院市民公開講座」を開催しました。今回は『在宅医療を学ぼう』をテーマに、井上利彦副院長による講演「なぜ、今在宅医療が必要なのか」と、在宅療養支援スタッフによる寸劇「在宅医療について」を行いました。「寸劇で一連の流れがわかりやすかった」など、大変ご好評をいただきました。



## ■ほっと、一息 生花集 by おちゃめの会

毎週、素敵なお花を飾ってくださる、生花愛好グループ『おちゃめの会』のボランティアさんたちによる8月、9月の生花をお楽しみください。



## 新人スタッフ紹介

9月・10月から新たな職員が加わりましたので、ご紹介します。



齋藤 仁彦 [研修医]

2月までの5ヶ月間  
よろしくお願ひします。  
普段はもう少し顔  
色がいいです。



蓮井 洋子

[医療技術部 栄養管理科]  
給食用特殊料理専門調理師

患者さんに満足して  
いただける食事を提供で  
きるようがんばります。

